

下中兼用合成樹脂  
エマルジョンサーフェーサー

# KPビニサフ

下塗り・中塗り兼用のサーフェーサー誕生！

パテ処理などの跡が目立ちません！

業界初のシーラーレス！

容 量：KPビニサフ 18kg (112~128㎡/缶)

## ■特 長

- 1) シーラーとサーフェーサーの性能を兼ね備えていますので、塗装工程が短縮されます。
- 2) パテ処理などの跡が目立ちません。
- 3) VOCをほとんど含有せず、日塗工目標基準(1.0%以下)に適合します。
- 4) 刷毛塗装、ローラー塗装の作業性に優れます。
- 5) ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼンは配合していません。
- 6) 淡彩色の調色が可能です。

## ■主な適用素材

シーラー不要：石膏ボード  
シーラー要：コンクリート、モルタル、木部

## ■主な適用シーラー

EPシーラー、EPシーラー白  
エコカチオンシーラー、VPシーラー

## ■主な適用上塗り塗料

カンペ内装エマルジョンV、ビニデラックス各種  
アレスエコクリーンマット等

### KPビニサフ 省工程仕様

工 程	塗料と処置	塗装回数	標準所要量(kg/㎡/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	塗装方法	希釈率(重量%)
1	素地調整 継ぎ目処理部分を十分に乾燥させる。 汚れ、付着物等は、素地を傷付けないよう除去する。					
2	拾いパテ 合成樹脂エマルジョンパテ耐水形	1~2	—	—	ヘラ	
3	研磨 #180~#240サンドペーパーで空研ぎする					
4	下塗り KPビニサフ 上水	1	0.14~0.16	2時間以上	刷毛 ローラー	0
5-①上塗り	カンペ内装エマルジョンV 上水	1	0.12~0.14	2時間以上	刷毛 ローラー	0~8
5-②上塗り	ビニデラックス300 上水	1	0.13~0.15	2時間以上	刷毛 ローラー	5~15

- 使用上の注意**
- ① GPおよびEP艶調製品は補修塗りに艶ムラが生じる場合がありますので、上塗り2回塗りをおこなってください。
  - ② 性能を発揮する塗膜を形成するのに必要な最低造膜温度があるため、5℃以下での使用は避けてください。
  - ③ モルタル、コンクリートなどのアルカリ質素材は、水分8%以下、pH10以下になるまで十分換気してください。
  - ④ 夜間などは気温の低下によって結露し、塗面にシミがついたり、塗膜をタレさせたりすることがありますので、冬期や雨天の塗装には特に注意してください。
  - ⑤ 高温(40℃以上)および低温(-5℃以下)での保存は避けてください。
  - ⑥ 換気の良い場所で取り扱い、容器はその都度密栓してください。
  - ⑦ その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(安全データシート)を参照してください。
  - ⑧ 開缶後よくかき混ぜて中身を均一にしてから使用してください。

### ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。  
詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

#### 予 防 策

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・エリ巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
- 火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
- 火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
- 裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

#### 対 応

- 目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取る。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

#### 保 管

- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
- 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
- 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

#### 廃 棄

- 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

#### 施工後の安全

- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでベンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

## 関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ  
www.kansai.co.jp

本 社 TEL(03)5711-8904 FAX(03)5711-8934  
北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757  
東 北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073  
北関東 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223  
東 京 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935

中 部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981  
大 阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603  
中 国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285  
四 国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950  
九 州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

ご用命は